



麻生多摩美の森だより

65

麻生区市民健康の森 一麻生鳥のさえざり公園—
麻生多摩美の森の会広報紙第 65 号 2022 年 8 月 4 日発行
発行人：会長 田中 肇 編集者：伊勢谷 能宣

麻生多摩美の森の会

検索



多摩美の森 写真館



中央はベテラン会員の中村さん、両隣は新しいメンバーの矢沢さん(左)と庄さん(右)。森の会で今年から栽培にチャレンジしているミニトマトを頼っています。

年に 3 回、4 か月ごとに発行しているこの「多摩美の森だより」、2003 年 6 月発行の第 1 号以来、おかげさまで今号より 20 年目となりました。脈々と受け継いできた森だよりを絶やさぬよう、森の魅力が地域の皆様に伝わるよう、歴代発行人と編集者が知恵を絞っております。今回は前号からの 4 か月、森の会の活動を写真で振り返りたいと思います。多くの候補があり全てをお見せしきれませんが、森の収穫物や季節の花々、活動を支える子供たちの活躍など、抜粋して掲載いたします。多摩美の森の会の活動は月に 2 回、80 代から未就学児まで幅広い世代と一緒に汗を流しています。みなさまのご参加をお待ちしております！

森の収穫物

森の会では、従来より川崎市の地野菜であるのらぼう菜や万福寺人参、そしてシイタケ栽培なども行っています。今年はさらにトマトやオクラ、タマネギなど、おなじみの野菜も栽培しました。地味な作業のご褒美として、会員もみな喜んでおります。



つやつやの玉ねぎ。小ぶりの状態で収穫しているので、柔らかな葉もごちそうです。玉ねぎが高騰していた時期だったので家計も助かりました。



突如、爆発的に発生したシイタケ。会員みんなで収穫しました。



真っ赤に熟したミニトマト。スーパーの市販品とは異なり、とても野性的な香りがします！

番外編。おとなりの「こもれびの会」から頂いたタケノコ。少し大振りでも柔らかくて美味です。



季節の花々



アジサイだけでこれだけの種類が…！もっとあるかもしれません。



オガタマ



スイカズラ



ギボウシ



ガマズミ

地道な活動…！

うっそうとした雑草の除去や、倒木しそうな樹々の伐採を行っています。夏場は虫が多くてとても大変です。



SNS や TV で話題になったモヤイ像。日々の作業の中で見つかりました。

森の会の子どもたち

多摩美の森の会は、川崎市内各所の健康の森と情報共有を行っておりますが、一番驚かれるのは子どもの会員が多い事です。

「なぜこんなにお子さんが！?!?!」ととてもビックリされます。



中央にいるのが4年目のベテラン少年会員の颯一郎さん。森の会少年部?の中心的役割を担ってくれています。この日はオーロラ天文台の小川さん宅の「月を見る会」に会員有志で参加いたしました。小川さんご自宅に巨大な望遠鏡が…!



お父様と一緒に入会した林櫻子さん、鋼之介さんの姉弟。昨年11月に実施したピザ付き作業体験会をきっかけに入会してくれました。堆肥用の落ち葉を集めて運搬したり、枯れ枝を切断して整頓する手伝いをしてくれます。ほうれん草やのらぼう菜の収穫も経験しています。



水野耕太郎さんと玄太郎さんご兄弟。今年4月に開催した里芋植え付け会をきっかけにお母様と入会。玉ねぎの収穫や畑の雑草取りなど、畑仕事を中心に兄弟で一生懸命取り組んでくれています。

【今後の活動予定】

8/6 (土)	草刈、樹木の手入れ、清掃
8/10 (水)	【臨時】草刈、樹木の手入れ
8/21 (日)	草刈、樹木の手入れ、清掃
8/24 (水)	【臨時】草刈、樹木の手入れ
9/3 (土)	草刈、樹木の手入れ、清掃
9/11 (日)	7区交流会への参加
9/14 (水)	【臨時】草刈、樹木の手入れ
9/18 (日)	草刈、樹木の手入れ、清掃
9/28 (水)	【臨時】草刈、樹木の手入れ
10/1 (土)	草刈、樹木の手入れ、清掃
10/12 (水)	【臨時】草刈、樹木の手入れ
10/15 (土)	プレーパークの開催

毎月<第一土曜>と<第三日曜>9~11時、多摩美の森で活動を行っています。
(10月~5月は10時~12時)
見学、飛び入り参加大歓迎!
里山の楽しさを親子で味わってください!

お問い合わせ：田中 肇
tamaminomori@gmail.com

麻生多摩美の森の会

検索



会員募集中 (年会費 1,000 円)